



ひとをつなぐ、未来につなぐ。

広
報

おおち

Otsuchi

2022.12.5

12

December

No. 708

特集 × 「居・色・自由」第4回
広報で振り返る 大槌2022年





28



28



14

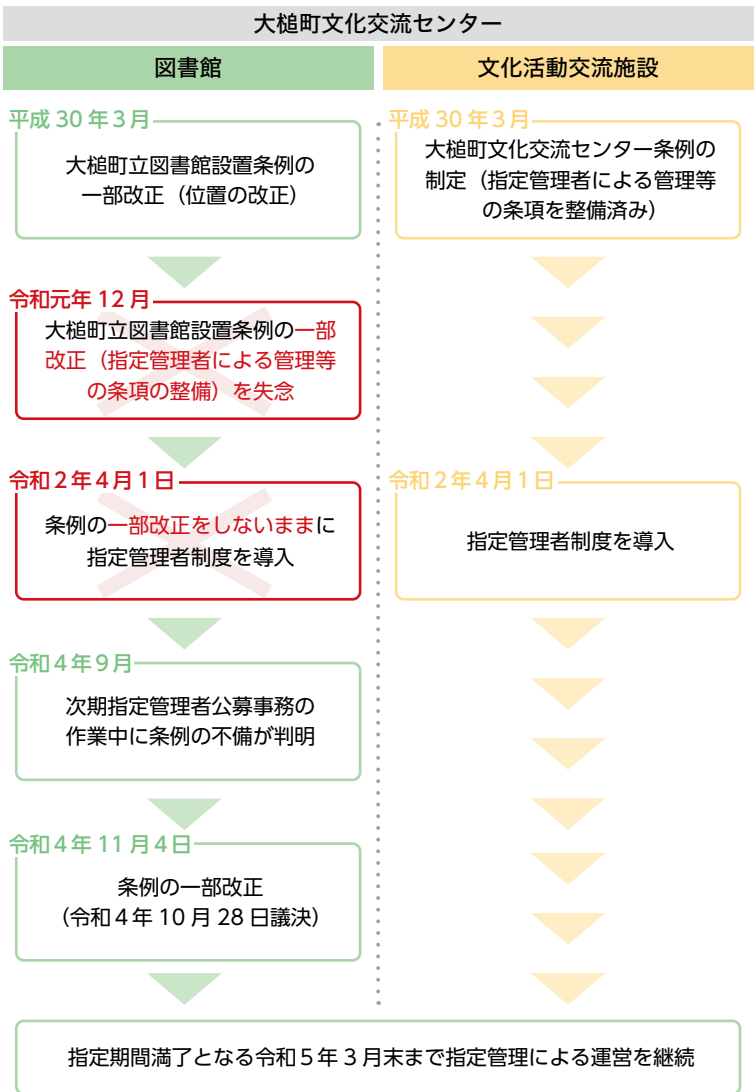
大槌町立図書館の指定管理者制度導入に係る 条例の不備について

直営（平成30年6月～令和2年3月）

指定管理（令和2年4月1日～令和5年3月31日）

不備の内容

大槌町立図書館設置条例に「地方自治法第244条の2第3項の規定に基づき指定管理者に管理を行わせることができる」旨の条項を定める必要があったにも関わらず、条例改正を行わないまま、法的な根拠がない状態で指定管理者に管理を行わせていたものです。



指定管理者制度とは

民間ノウハウを活用し、住民サービスの向上と経費の削減等を図ることを目的とした制度で、従来、公共団体、地方自治団体の出資法人等に限定されていた公の施設の管理運営を民間事業者も含めた幅広い団体にも委ねることで、地元民間雇用の拡大および交流人口の増加など地域経済の活性化に貢献するものです。

「指定管理者に管理を行わせることができる」条項を定める必要がありました

一部改正以前の条例不備期間の取り扱い、町と議会で協議し結論を出します

大槌町立図書館の条例の不備についてのお詫び

令和2年4月1日から指定管理者制度を導入して運営しておりました大槌町立図書館は、約3年間に渡り、条例不備の状態にて運営されてきたことが明らかになりました。

町民の皆さまの信用と信頼に著しく背くことになり、行政運営を預かる者として深くお詫びを申し上げます。結果的に、事務事業として執行すべき業務を失念したこと、また業務に対するチェックの甘さ、職員の管理指導体制の弱さなど、内部統制が出来ていなかったことが原因と考えます。職員一人一人が強いプロ意識を持ち、業務に取り組むことが肝要であることから、職責に応じた研修や専門分野ごとの各種研修を通して職員の能力向上を図ってまいりたいと考えております。

不備であった条例の一部改正が議決され、公布されるまでの期間の取り扱い、議会と協議を行うこととしております。結果につきましても今後、町民の皆さまにご報告をしたいと考えております。

なお、条例の一部改正公布後から令和5年3月31日までは、指定管理による運営を継続してまいります。

条例、規則の公布手続きの不備および大槌町役場庁舎等における消防計画未作成など、度重なる不祥事の発生によって、町民の皆さまの町政に対する信頼を著しく失墜させる事態となり、重ねて深くお詫び申し上げます。

今後は、各組織はもちろんのこと、町としてさらに一層適正な事務処理に鋭意取り組んでまいる所存でありますので、ご理解を頂きますようお願い申し上げます。

令和4年12月

大槌町長

平野 公三

大槌町立図書館の指定管理者制度導入に係る
条例の不備について

特集 ×「居・色・自由」第4回

広報で振り返る 大槌2022年

令和3年度 一般会計・特別会計 決算

乗合タクシー 12月からより使いやすく！

マイナンバーカードを使った
証明書などのコンビニ交付サービスが始まります

大槌町文化交流センターの指定管理者を募集します
水道管の凍結にご注意ください など

おおつち NEWS ～町の話～

#おしゃっち 大槌町文化交流センターのページ

すくすく広場 子育て情報のページ

楽笑幸齢者になろう！ おらほの町の地域包括支援センター
ヒートショックをご存じですか

大槌町教育委員会だより けやき こずえ 櫨の梢から

くらしの安心だより
ごみの出し方・分け方 年末年始火災予防特別警戒

民生委員・児童委員の皆さんをご紹介します

おおつちインフォメーション

おら^{どお}Doの協^働Do！「おもっせえ」活動を紹介！やっぺし協働！
「おもっせえ」は誰かにつながる！次につながる！

居・色・自由

特集 × 「居・色・自由」第4回

広報で振り返る 大槌2022年

2022年は寅年。広報おおつちは町内の虎舞が勢ぞろいした表紙でスタートしました。虎のごとく駆け抜けた今年を広報とともに振り返ります。



主な記事

■町長年頭の辞
「虎は千里往って千里還る」



主な記事

■成人式特集
「二十歳のメッセージ」
■広報の絆 広報の力
先輩から新成人へメッセージ



コロナウイルス感染症の影響により中止となっていた成人式が2年ぶりに開催。新成人たちに、家族に向けて、自分に向けて、感謝や決意のメッセージを書いてもらいました。



主な記事

■特集 知ってほしい！私たちの大槌
■令和3年度 むし歯ゼロ表彰



ふるさとCMはこちら↓



令和4年を虎のごとき速さで駆け抜けるべく、表紙には大槌の虎舞の頭が集結しました。「めったに見られない」とSNSなどで話題となり、スマートフォンの待受画面にしたという声も。大槌町民にとっての郷土芸能の存在の大きさが感じられます。



主な記事

■特集 人と地域と共に歩む
■広報の絆 広報の力
未来につなぐ
～広報おおつち700号～



天皇陛下が社会福祉事業施設などに贈られる御下賜金が特別養護老人ホーム三陸園に贈呈され、施設や入所者の皆さんを紹介。また広報おおつちが700号を迎え、過去の広報を振り返りながら広報の目指す姿を伝えました。



主な記事

■特集 希望を胸に
新1年生が入学



大槌学園は74人、吉里吉里学園は10人の新入生が入学しました。両学園の入学式での、児童たちの笑顔を紹介しました。また町の慰霊施設、(仮称)鎮魂の森の基本設計の内容を伝えました。



主な記事

■特集 消えゆく「藻場」を守れ



海藻などが失われ、海産物などに影響を与える「磯焼け」対策のために、町内で発足した大槌町藻場再生協議会のダイバーたちの活動の特集。読者からは「町内でこんな活動があるなんて知らなかった」と応援メッセージをいただきました。



主な記事

■特集 地域に学ぶ 地域も学ぶ
■大槌サーモン祭りが大盛況





主な記事

■特集 ただいま、ナミイタ。
おかえり、キリキリ。



主な記事

■特集 心がつかない大槌まつり



12年ぶりとなった浪板海岸の海開きを特集。12年前の広報おおつちの海特集の記事とともにお伝えしました。海に関わる人たちの「ただいま」と「おかえり」の気持ちを表現した記事は多くの人に目にしていたいただき、町外からの郵送申し込みも多くいただきました。

コロナ禍の影響により中止が続いていた大槌まつりが3年ぶりに開催。集まった約17,000人の観客と、郷土芸能を舞う参加者の姿からは、郷土愛と感染症収束への祈りが感じられました。



主な記事

■特集 「居・色・自由」第1回
ココカラ オオツチ



主な記事

■特集 わたしたち、大槌育ち



町が取り組む移住定住事業の取り組みとして、大槌の豊かな暮らしを町内外の人たちへ伝えるページ「居・色・自由」がスタート。第1回は移住定住事務局の伊藤将太さんを紹介しました。

大槌で生まれた人も、移住した人も、転勤で来た人も、今は違う場所にいる人も、大槌で過ごした人々はみんな「大槌育ち」の共通項でつながっています。大槌育ちの養分、町の魅力を、育ち盛りの若者を通して伝えました。



広報に載った人々は
1年間で2691人

2022年1月号から11月号まで、広報おおつちの誌面に掲載された人はのべ2691人を数えます。大槌町にはたくさんの文化、出来事、取り組み、魅力があります。広報おおつちは、それらを町民や、町を訪れた人たちの姿や声、表情をとおして皆さんにお伝えしてきました。知らなかったことや新たな取り組み、懐かしさを感じる町の営みなどを共感とともに届けながら、これからも皆さんが誇る大槌の魅力を共有していきます。

当町は健全な財政状況です

(令和3年度決算による)

自治体の財政破綻を未然に防ぐとともに、悪化した団体に対して、早期健全化を促すために平成19年6月に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が施行されました。この法律により、健全化判断比率として4つの指標（①実質赤字比率 ②連結実質赤字比率 ③実質公債費比率 ④将来負担比率）と公営企業の経営状況を示す資金不足率をお知らせします。

健全化判断比率のうち一つでも早期健全化基準以上となった場合は、経営健全化計画を定め、財政の健全化を図らなければなりません。

令和3年度決算に基づき算定された健全化判断比率などは右表のとおりです。いずれの指標も基準を下回っており、大槌町は健全な財政状況です。

【健全化判断比率】

指標区分	大槌町の比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	15.00%	20.00%
連結実質赤字比率	—	20.00%	30.00%
実質公債費比率	12.7%	25.00%	35.00%
将来負担比率	—	350.0%	

※将来負担比率は、将来財政を圧迫する可能性を示すもので低いほど良好なものです。

各会計で赤字はありません

【公営企業の資金不足比率】

指標区分	大槌町の比率	早期健全化基準
水道事業会計	—	20.00%
下水道事業会計	—	20.00%
漁業集落排水処理事業会計	—	20.00%

公営企業においては、資金不足はありません

財政の健全度を判断する指標 4つの指標で判断します

- ▶**実質赤字比率**：地方公共団体の一般会計の赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示すものです。
- ▶**連結実質赤字比率**：全ての会計の赤字や黒字を合算し、地方公共団体としての赤字の程度を指標化し、地方公共団体全体としての運営の深刻度を示すものです。
- ▶**実質公債費比率**：借金の返済額およびこれに準ずる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示すものです。

- ▶**将来負担比率**：地方公共団体の一般会計の借入金（地方債）や将来支払っていく可能性のある負担などの現時点での残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうか示すものです。

公営企業は次の指標で判断します。

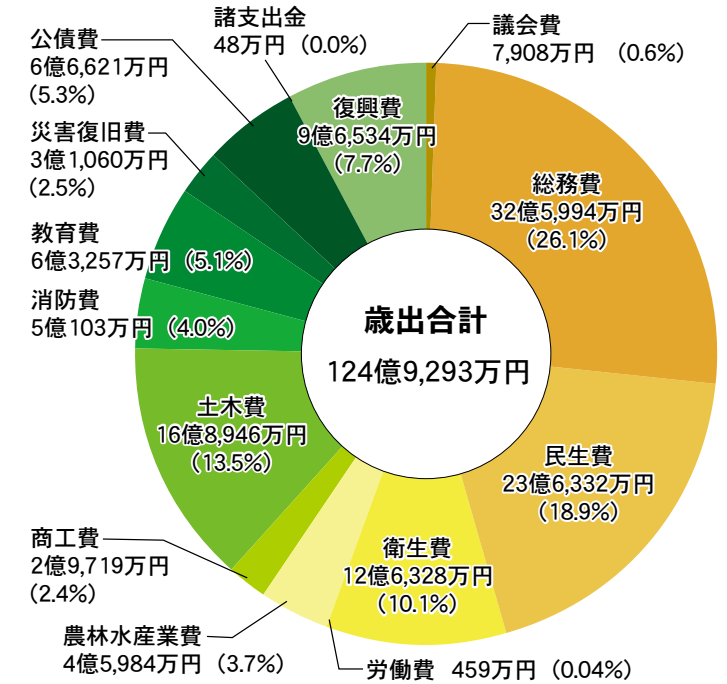
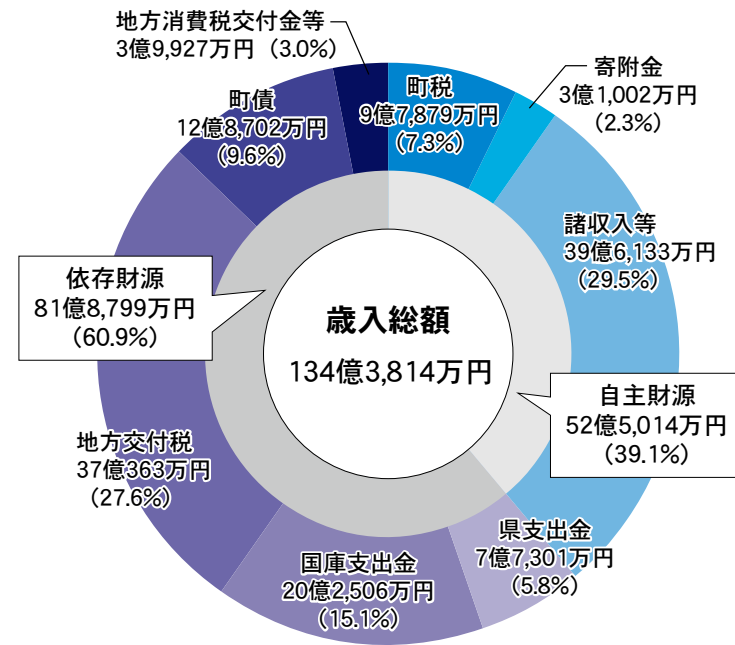
- ▶**資金不足率**：公営企業の資金不足を、公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示すものです。

活用事例

- 斎場整備事業** 5億5216万円
斎場（おおつち斎苑）の整備を行いました。
- 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金** 2億1421万円
プレミアム付商品券、飲食クーポンの発行などによる経済対策、公共施設の空調換気設備の整備など、感染症対策を実施しました。
- 保育所等施設整備事業** 1億4492万円
保育園の施設整備に要する経費の一部を補助し、保育環境の充実が図られました。
- 海水浴場関連施設整備事業** 5069万円
浪板海岸海水浴場関連施設を整備しました。

令和3年度
一般会計・特別会計

決算



一般会計の内訳

9月定例会で、令和3年度一般会計と特別会計の決算が認定されました。一般会計については、歳入（収入）が134億3814万円（前年度比69億1669万円減）、歳出（支出）124億9293万円（前年度比64億5666万円減）となりました。歳入のうち、町税や使用料などが、町が独自に確保できる自主財源は52億5014万円、全体に占める割合の39.1%でした。

一方、地方交付税や国・県補助金などの依存財源は81億8799万円、このうち国庫支出金が歳入全体で、このうち国庫支出金が歳入全体

の15.1%を占めています。また、地方交付税が27.6%、県支出金が5.8%となっていて、全体の48.5%を国・県に依存している状況です。歳出では、総務費が32億5994万円、民生費が23億6332万円、総務費と民生費で全体の45%を占めています。新型コロナウイルス感染症対策関連の経費が増加しています。復興事業の収束に伴い全体の予算規模は縮小傾向にあります。

今後も限られた財源を効率よく活用し、健全な町政運営に取り組んでいきます。

【町税の内訳】

区分	決算額	構成比
町民税	4億4,106万円	45.1%
固定資産税	3億7,815万円	38.6%
軽自動車税	3,776万円	3.9%
町たばこ税	1億2,158万円	12.4%
鉱産税	24万円	0.0%
合計	9億7,879万円	100%

【特別会計】

歳入	会計名	歳出
17億1,264万円	国民健康保険	16億1,691万円
15億4,880万円	介護保険	14億8,161万円
1億2,692万円	後期高齢医療	1億2,643万円
33億8,836万円	合計	32億2,495万円

【歳出の性質別内訳】

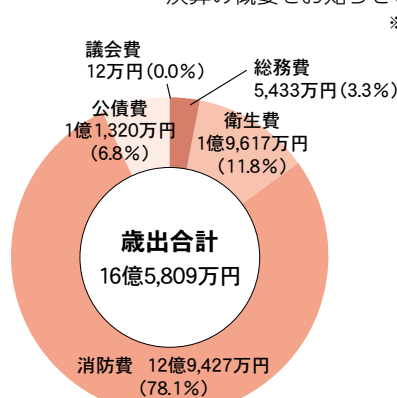
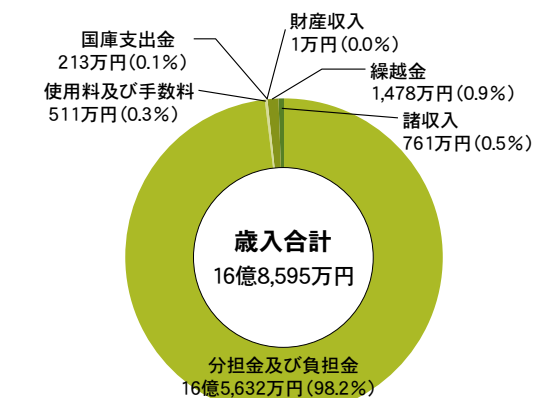
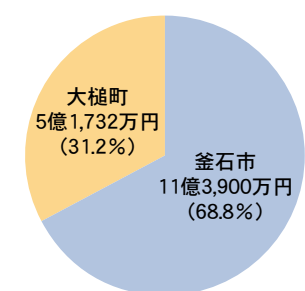
区分	決算額	構成比
普通建設事業	16億2,916万円	13.0%
災害復旧費	3億1,062万円	2.5%
積立金	15億6,215万円	12.5%
補助費等	36億2,968万円	29.1%
物件費	13億7,560万円	11.0%
人件費	11億2,616万円	9.0%
繰出金	5億7,984万円	4.6%
扶助費	13億3,006万円	10.6%
公債費	6億6,621万円	5.3%
その他	2億8,345万円	2.3%
合計	124億9,293万円	100%

令和3年度 釜石大槌地区行政事務組合会計 決算のあらまし

釜石大槌地区行政事務組合は、釜石市と大槌町からの分担金などによって、共同で消防業務や、し尿処理事業を行っています。10月24日開催した同組合議会定例会で認定された令和3年度決算の概要をお知らせします。

※四捨五入の関係で合計額などが合わない場合があります。

【分担金および負担金の内訳】



令和3年度 行政事務組合の主な事業

◎令和3年度開示請求などの状況

令和3年度において、釜石大槌地区行政事務組合情報公開条例に基づく開示請求および審査請求はありませんでした。釜石大槌地区行政事務組合個人情報保護条例に基づく、開示請求および審査請求はありませんでした。

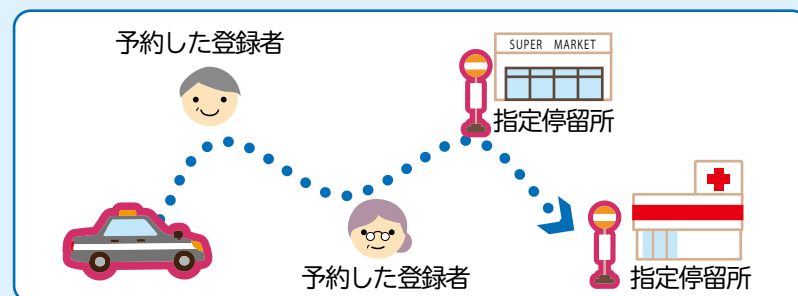
釜石大槌地区行政事務組合 事務局 総務課 Tel 0193-31-1336

1 回いくらで利用できるの？

大人 …… 500 円 小人（小学生以下）、
障がい者手帳をお持ちの方 …… 250 円 幼児・乳児 …… 無料

誰が使えるの？

沢山・迫又・小枕・安渡・赤
浜・吉里吉里・浪板地区に**住
所を有する人**で、事前に**利用
者登録を済ませた人**が利用
できます！



注：お迎えの時間と目的地までの**到着時間**や**経路**は、
予約状況で変動します。

どうしたら利用できるの？

1. 事前に「利用者登録」をします

利用を開始する前に「利用者登録申請書」を大槌町
役場 企画財政課に提出すると、登録証が交付されま
す。登録者の身分証明書（保険証など）が必要です。

2. 利用日の前日 16:00 までに電話で予約します

運行するタクシー事業者に電話して、以下の内容を
お話しください。

- 会員番号
- お名前
- 利用日時
- 乗降停留所
- 帰りの時間



乗合タクシーの予約をお願い
します。会員番号■の●●で
すが、明日、△△停留所から、
行きは 9 時の便を、帰りは
11 時の便でお願いします。

予約先
沢山、迫又、小枕、安渡、赤浜
(大安タクシー) **42-4131**
吉里吉里、浪板 (大槌タクシー) **42-2257**

※お住まいの地区によって予約先が異なります

利用例



3. 当日、ご予約の停留所でお待ちください

乗り合いのため、目的地まで最短距離で運行できるとは限りません。
到着時刻も遅れる可能性がありますのでご了承ください。



※**キャンセル**の場合は、利用する **1 時間前**までに電話してください。それ以降は**利用料**が発生します。

お問合せ先 | 大槌町 企画財政課 0193-42-8712

⑥ 大槌町

のりたく

乗合タクシー



週2回
運行！

行き便が2便、帰り便が3便、
毎週**火曜・木曜**に走ります。

行き
↓

行き		1 便目	2 便目
地区停留所	発	9:00 頃	10:30 頃
指定停留所	着	9:XX 頃	10:XX 頃

帰り
↓

帰り		1 便目	2 便目	3 便目
指定停留所	発	11:00 頃	13:00 頃	14:30 頃
地区停留所	着	11:XX 頃	13:XX 頃	14:XX 頃

8月に実施したアンケート調査の結果を
受けて、帰りの便を1便増やして運行しま
す。より良い制度に向けて改善を行って
いきますので、ぜひご利用ください。

12月から**帰り便を増便**
し
より使いやすくなりました！

どこへ行けるの？

自宅付近の**地区停留所**（ゴミステーションなど）から、
指定停留所○まで、利用できます。

主な指定停留所マップ

（参考例：町方地区周辺）



主な指定停留所一覧

- 駅**
 - 大槌駅
 - 浪板海岸駅
 - 吉里吉里駅
- 病院・歯科医院**
 - 大槌病院
 - 植田医院
 - 道又内科小児科医院
 - ふじまる内科医院
 - おおのクリニック
- 施設**
 - マスト
 - おしゃっち
 - 薬王堂
 - ツルハドラッグ
 - みずかみ
 - だあすこ
 - 大槌郵便局
 - 大槌町役場



●指定管理期間

令和5年4月1日～令和8年3月31日（3年間）

詳細はホームページをご覧ください

募集要項や必要書類など、詳しい内容は町ホームページをご確認ください



●施設の所在地

大槌町末広町1番15号

●施設の目的

町民の文化活動、学習機会及び交流の場を提供し、地域文化の創造、伝承及び発展を図るとともに、文化活動等に関する情報を発信する

☎ 文化活動交流施設（協働地域づくり推進課） Tel. 0193-42-8718

☎ 図書館 Tel. 0193-42-7226

水道管の凍結にご注意ください

気温が氷点下になると、水道管が凍結・破損する恐れがあります。防止のために、各家庭に設置されている不凍栓（水抜き栓）を操作するなどの対策をお願いします。



年末年始期間について

年末年始期間中は、水道の開閉栓作業の受け付けは行いません。自宅を長期間不在にする場合などは、早めにご連絡ください。

受付時間 平日 8:30～17:15

上下水道料金は便利な口座振替をご利用ください

水道料金・下水道使用料の支払方法は、口座振替または納入通知書の2種類があります。口座振替の場合、金融機関等に出向いて支払う必要がなく、支払い忘れを防ぐことができるため、大変便利です。ぜひご利用ください。

振替日（引き落とし日）は、毎月25日、引き落としできなかった場合、再振替は翌月の10日です。

なお、振替日が休業日の場合は翌営業日となります。

口座振替の申し込みは、取扱金融機関窓口で手続きができます。

取扱金融機関 ・岩手銀行 ・北日本銀行 ・花巻農業協同組合

・東日本信用漁業協同組合連合会 ・ゆうちょ銀行

※ゆうちょ銀行を利用予定で、大槌郵便局以外で申し込みをする場合は、町上下水道課で所定の様式をお受け取りのうえ、手続きをお願いします。

窓口で申し込む際に必要なもの

① 預金（貯金）通帳 ② 上記通帳のお届け印

③ 水栓番号（「納入通知書兼領収書」または「水道使用量のお知らせ」に記載されています）

☎ 上下水道課 Tel. 0193-42-8719

大槌町文化交流センター「おしやっち」の 指定管理者を募集します

町は、民間の創意工夫やノウハウの活用による住民サービスの向上や管理運営の効率化を目的として、大槌町文化交流センター（おしやっち）の管理運営に指定管理者制度を導入しています。

現在の指定管理期間が令和5年3月末日で満了となることから、令和5年4月以降3年間の指定管理者を募集します。



■稼働日

年末年始（12月29日～1月3日）を除く毎日

■稼働時間

6:30～23:00

■コンビニ交付する証明書の種類

- ・戸籍の全部事項証明書
- ・戸籍の個人事項証明書
- ・戸籍の附票の写し
- ・住民票の写し
- ・印鑑登録証明書
- ・所得課税証明書
- ・納税証明書



マイナンバーカードの手続きは 大槌町役場 町民課 へお越しください

平日の日中に役場に来られない場合は、下記窓口をご利用ください。
夜間・休日は大変混雑することが予想されますのでご理解ください。

■夜間窓口の開設 ※大変混雑することが予想されます

12月13日（火）、27日（火）17:15～19:15

■休日窓口の開設 ※大変混雑することが予想されます

12月11日（日）9:00～16:30

※写真撮影や照合、暗証番号の入力があるため、**必ず本人が来庁**してください
（平日の日中、夜間、休日ともに手続きの内容は同じです）

※予約は必要ありませんが、手続きには時間がかかります。**時間に余裕を持って**来庁してください

マイナポイントを受け取るために必要なマイナンバーカードの申請期限は、12月末です。この機会に申請ください。ポイント申請は、マイナンバーカードをすでに取得していた場合も対象になります。

☎ 総務課 Tel. 0193-42-8710

☎ 町民課 Tel. 0193-42-8713

年末年始休館日
12/27(火)～1/4(水)
2022年も大変お世話になりました！2023年もどうぞよろしくお願いいたします。スタッフ一同



○おしやつちラジオ体操 冬こそ運動！

毎朝9:00開催 ※休館日（火曜日、年末年始）を除く

◆星空かんさつ会

一戸天体観測所の台長、吉田偉峰先生から星について学ぼう♪

第1部 星のおはなし 18:30～19:00 3階図書館

第2部 星や月のかんさつ 19:00～20:00 おしやつち公園付近

◎第3回 おしやつちパンマルシェ

時 間 10:00～13:30

毎回大好評！今回は1階と2階で開催します♪

おしやつちマル

12月、1月はおやすみします

2月にパワーUPして戻ってきますので、それまでお楽しみに！

またお会いしましょう♪

1月のおしやつち自主事業

■おしやつちアートミュージアム

～知ってみよう地域のこと、人のこと。表現してみよう自分のこと。～

1/13(金)～15(日) るんびにい美術館の作品展示、るんびにい美術館のアーティストによる「であい授業（講演会）」、アートワークショップ、障がい者施設の利用者によるマルシェ

おしやつち写真館

■おしやつち書初め大会

1年の抱負や目標をおしやつちで書いて展示してみませんか？
持ち込みもOK

期 間 1/7(土)～14(土)

1階エントランスにて

※展示終了後は小槌神社のどんど焼きにてお焚き上げをいたします！



イベント詳細・申込・問い合わせ

イベントの詳細は、館内掲示チラシとSNSをご覧ください。
お電話・または公式LINEからお願いします！
Tel 0193-27-5181



※新型コロナウイルス感染状況によっては、変更・中止になる場合があります。
※イベント日程が変更になる場合はおしやつちSNSまたは館内掲示でお知らせします。

問 大槌町文化交流センター Tel 0193-27-5181

図書館
event

企画展

「お後が宜しいようで…」

11月18日(金)～12月25日(日)

今年もあと数週間となりました。今回の企画展では落語に関する本やCDを展示しています。

年の瀬までの忙しい日々を笑って締めくくり、新年を迎える準備が整うようにと願いを込めた企画展です。ぜひ図書館にお立ち寄りください。

年末年始の休館日

12月27日(火)から1月4日(水)まで年末年始休館日です。年明けは1月5日(木)からの開館となります。

休館日のご案内 毎週火曜日、第3木曜日(12/15)

※新型コロナウイルスの影響により、各種イベントが中止になる可能性があります。図書館のフェイスブックなどでお知らせします。

問 図書館 Tel 0193-42-7226

お お つ ち NEWS

OTSUCHI NEWS

11月1日 大槌町赤十字奉仕団

小川八重子さん 金色有功章を受章

11月1日(火)、大槌町赤十字奉仕団員として25年間務めた小川八重子さんが日本赤十字岩手県支部から金色有功章を受章し、伝達式が行われました。小川さんは、大槌町赤十字奉仕団の結成当初の平成8年11月から活動し、多年にわたり、防災訓練での炊き出し活動、地域のボランティア活動、献血推進活動、赤十字事業の進展に尽力しました。大槌町の福祉向上のため、献身的に活動を続けてこられた功績がたたえられ、この度の受章となりました。



11月3日 家族で楽しみながら防災の意識を ～防災フェスタを開催～

11月3日(木)、おしやつちで防災フェスタが行われました。消防署や警察署、自衛隊、地元業者などが出展。来場者は地震体験や車両展示、心肺蘇生法の講習などのプログラムを体験しました。そのほか、災害救助犬による、隠れた要救助者を発見するデモンストレーションや、消防車や作業車両への乗車体験など、子どもから大人までが楽しみながら防災に触れる機会となりました。家族で訪れた澤澤卓さんは「家族で防災について話す機会が作れていなかったので、意識する良い機会になった」と防災意識の大切さを語りました。



11月5日 学校の登校時間を想定し町全体で津波避難訓練 約1,000人が参加

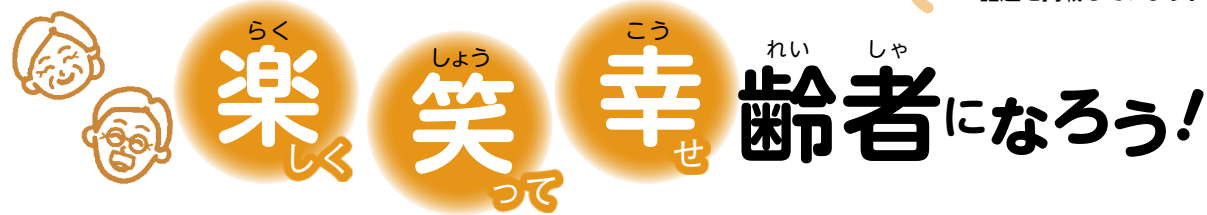
「世界津波の日」の11月5日(土)、大槌町津波避難訓練を行い、町民約1,000人が震度6強の地震、大津波警報を想定し避難しました。登校時間を想定した今回の訓練では、児童生徒が通学路上で、頭を守るシェイクアウト訓練を行う姿が見られ、防災意識の浸透が感じられました。平野町長は「地震・津波のほか、大雨による被害が深刻な状況となっている。家族の中で防災ルールの再確認など改めて行ってほしい」と集まった住民に呼びかけました。



11月11日 支援や事業連携の絆を深める 大槌町ネットワーク交流会

11月11日(金)、東京の銀座ライオンビルにおいて、「大槌町ネットワーク交流会」が行われ、支援や連携により大槌町と関わりのある企業や大学、ふるさと大槌会など約70人が集まりました。第1部では、町長からの町の取り組み説明や、岩手大槌サーモン、大槌ジビエの発表などが行われ、参加者に大槌の取り組みを紹介しました。第2部では、大槌虎舞の披露や、サーモン料理の提供があり、大槌と関わりのある皆さんの交流の場として大いににぎわいました。





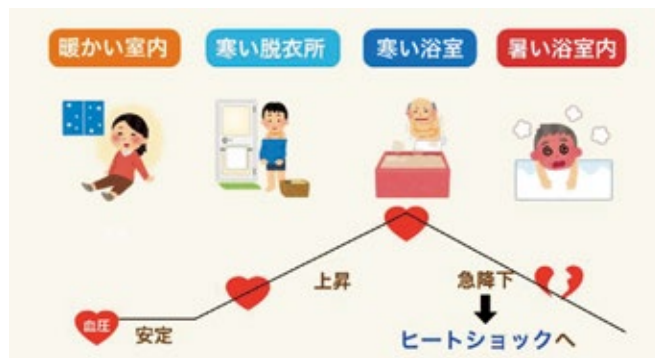
ヒートショックをご存じですか

朝晩の冷え込みが強くなってきましたね。今月は12月～2月にかけて起こりやすいヒートショックについてお伝えします。

ヒートショック

→急激な温度の変化で血圧が急激に上下し、意識を失ったり心臓や血管の疾患が起こったりすること

人間の体は、室温の急激な変化に対応するために、筋肉を震わせて熱を作りつつ血管を細くして体の熱を外に逃がさないように調節しています。しかし、図のように温かい室内から、寒い脱衣所へ行くことで血管が縮み血圧は上昇します。そして寒い浴室に行くことでさらに血圧が上昇します。しかし、浴槽につかることで血管が拡張して血圧は急激に低下します。これがヒートショックです。



防ぐための6つのポイント

- 入浴前に脱衣所や浴室を暖めましょう
- 湯温は41度以下、湯につかる時間は10分までを目安にしましょう
- 浴槽から急に立ち上がらないようにしましょう
- 食後すぐの入浴や、飲酒後、医薬品服用後の入浴は避けましょう
- 入浴する前に同居者に一声掛けて、意識してもらいましょう
- 湯温や部屋間の温度差、入浴時間など普段意識しにくい部分について、温度計やタイマーを活用して見える化するようにしましょう 参考文献：消費者庁 HP

お餅を食べるときは窒息に注意！

年末年始はお餅を食べるご家庭が多く、毎年、お餅を喉に詰まらせて救急車で運ばれるニュースを見かけます。お餅を食べるときは次のことに気をつけましょう。

～窒息事故を防ぐための3つのポイント～

- ①餅は小さく切っておきましょう
- ②先にお茶や汁物を飲んで喉を潤しておきましょう
- ③餅はよく噛んで唾液とよく混ぜ合わせてから飲み込みましょう 参考文献：消費者庁 HP

【お問い合わせ】大槌町地域包括支援センター TEL 0193-42-8716

サロンおでんせ

誰でも気軽に集える居場所「サロンおでんせ」を開催しています。

日 程	内 容	おしゃっち会場
第1週 12月 1日 (木)	おでんせカフェ	調理室・和室
第2週 12月 8日 (木)	壁面制作・個別制作	多目的ホール
第3週 12月 15日 (木)	運動・レクリエーション	多目的ホール
第4週 12月 22日 (木)	カレンダー制作	会議室2・3

※新型コロナウイルス感染拡大などにより中止する場合は施設掲示などでお知らせします。

【時間】10:00～11:30 (出入り自由、申込不要)

【費用】100円～ (制作費、茶菓代など。制作内容により変更あり)

健康福祉課 TEL 0193-42-8716

健診・相談

12月の乳幼児相談・健診は下記のとおりです。新型コロナウイルス感染症の対策をしながら、面談でお子様の成長確認をします。対象者には個別に通知します。

■場 所 大槌町保健センター すこやかテラス

■持ち物 母子健康手帳、体調確認シート、アンケートなど

実 施 日	健診・相談	対 象 児
12月6日 (火)	4歳6か月児相談	平成30年5月生まれ 平成30年6月生まれ
12月12日 (月)	午前 4か月児相談	令和4年8月生まれ
	午後 7か月児相談	令和4年5月生まれ
12月23日 (金)	1歳6か月児健康診査	令和3年5月生まれ 令和3年6月生まれ

健康福祉課 TEL 0193-42-8716

すこやか育児相談

お子さんの成長で気になっている事(離乳が進まない、体重が増えない・増え過ぎている、落ち着きがない など)について、個別相談(予約制)を実施します。

※予約状況により、日程を調整する場合があります。

■日 時 12月15日 (木)

①9:00～ ②10:00～ ③11:00～
午後の対象者には個別に通知します。

■予約締切 12月14日 (水)

■場 所 大槌町保健センター すこやかテラス

■持ち物 母子健康手帳

健康福祉課 TEL 0193-42-8716

産前産後サポート事業 大槌まんまるサロン

助産師、子育て経験のあるママスタッフが子育てに関するちょっとした疑問・質問を一緒に解決。

出産前・出産後の体調の変化やおっぱいのケア方法について助産師さんに相談できる機会です。

■日時 ※予約制(定員になり次第締め切り)

12月22日 (木) 午前 10:00～12:00 (※10組)

午後①14:00～14:45 (※1組)

午後②15:00～15:45 (※1組)

■場所 大槌町保健センター すこやかテラス

■対象 大槌町に住んでいる以下の人

①現在、妊娠中の人

すくすく広場

②概ね1歳までのお子さんを育てる母親とその家族

■内容【午前の部】・ママ同士の交流

・お子さんの体重測定、母乳についての相談

【午後の部】・個別の相談

■予約 電話およびメール 12月21日 (水) 16:00まで

■NPO法人まんまるママいわて TEL 090-2981-1135

メール: info@manmaru.org

子育て支援事業のお知らせ

下記の事業所では、未就園児、未就学児、保護者のための様々な子育て支援事業を企画しています。内容や日時などの詳細は、QRコードから情報ページをご覧ください。

■事業所 ・大槌町地域子育て支援センター「かりん」
・つつみ子育て支援センター「てくてく」
・おさなご幼稚園子育て支援事業「カンガルークラブ」
・認定こども園 みどり幼稚園

■内 容 ・園庭の開放

・親子参加型企画

・パパ、ママのための企画 など



すくすく赤ちゃん

このコーナーでは、町内の1歳前後の赤ちゃんを紹介しています。



かわさき みく 川崎 美玖 ちゃん

令和3年9月7日生
踊りが大好きなみく！毎日癒されてます♡

(家族代表者名: 川崎美弘)



おぐに いちは 小国 壱羽 くん

令和3年10月14日生

末っ子長男甘えん坊♡

(家族代表者名: 小国久志)



櫓の梢から



「小中一貫教育」と「ふるさと科」で育む大槌の子 ～吉里吉里学園 授業交流会～

10月31日（月）に、吉里吉里学園小学部、中学部の「ふるさと科」の授業交流会が行われました。来年の本公開を前に、大槌学園をはじめ、大槌高校の先生、また町内の保育士が参加しました。今回は5年生の『吉里吉里の海を守る』、8・9年生合同の『避難所設営訓練に向けた計画提案』の授業を公開しました。5年生の授業では、自分たちが体験学習したことや、地域の人が講師となってお話しいただき興味関心をもったことをさらに追究する学習を行いました。8・9年生は、自分たちが中心となって避難所設営するにあたり、事前に考えた提案を外部講師に説明し、改善を図っていくという学習を行いました。どちらの授業も、自分たちの地域をよりよくするために何ができるかを、真剣に考える子どもたちの姿が印象的でした。

5年生「吉里吉里の海を守る」



8・9年生「避難所設営訓練に向けた計画提案」



1月に「児童生徒実践発表会」を開催します

各学園で1年間学習した「ふるさと科」の成果を発表する会を、令和5年1月23日（月）午後、大槌学園体育館で開催する予定です。大槌学園からは8年生、吉里吉里学園からは9年生が発表する予定です。さらには大槌高校の生徒も参加し、0歳から18歳までの学びの様子を見ることができる貴重な機会となります。コロナ禍で、地域の皆さんに授業を公開できなかった2年間でしたが、「大槌の教育」で育まれた子どもたちの姿を「ふるさと科」に携わった皆さんにも見てもらえればと思います。また、各学園の先生の研修報告や、島根大学の中村怜詞准教授を講師に招いての「探究的な学習」についての講演を企画しています。実践発表会の様子については、広報にて紹介する予定です。

大槌高校だより

大槌高校の学校生活や日々の様子を町民の皆さんにお伝えします！



大槌高校のnoteでも行事などの様子を発信しています！

ようこそ大槌高校へ！対面での「他校交流会」

大槌高校は、毎年多くの高校から「生徒交流会」の依頼を受け、コロナ禍においても、オンラインを活用した交流の機会をできるだけつくってきました。しかし、現在在籍している生徒は、全員がコロナ禍以降に入学しており、対面での交流をほとんど経験していません。そのような中、これまでも繋がりがあった大阪府立桜塚高等学校と、山形県立小国高等学校との対面での交流会を、10月と11月に実施することができました。両校ともに、事前にオンラインでの交流を経て関係性を築いた上で、来校していただきました。今回は2校との交流会の様子を紹介します！



大阪府立桜塚高等学校との交流

10月5日（水）に、大阪府立桜塚高等学校の生徒会執行部の生徒をはじめとした13名が来校し、大槌高校の生徒会執行部の生徒9名と交流しました。大槌高校と桜塚高校は、2011年に桜塚高校の生徒が復興支援ボランティアで大槌町を訪れたことをきっかけに「さくら協定」を結び、それ以降継続的な交流を重ねてきました。ここ数年はコロナ禍の影響でオンラインでの交流が続いていましたが、今回は久しぶりの対面での交流が実現しました。



事前のオンライン交流の様子

事前にオンラインでの交流を2回実施し、お互いの自己紹介や学校紹介を行いました。桜塚高校の生徒の中には、大槌高校の防災に関する取り組みに興味を持っている生徒が多く、復興研究会の活動の紹介を行うことによって、理解を深めてもらいました。



10月5日(水)の交流会の様子

大槌高校と桜塚高校それぞれが、お互いの地元についての紹介を行いました。大槌高校の生徒からは、「大槌町のいいところ」というお題に対して「地域の人が温かく、やりたいと思ったことを応援してくれるところ」という発言が出ていました。桜塚高校は、関西弁の使い方を寸劇で披露し、会場全体が笑いに包まれて大いに盛り上がりしました。



山形県立小国高等学校との交流

11月9日（水）に、山形県立小国高等学校の2年生19名が修学旅行の一環で来校し、大槌高校の2年生58名と交流しました。小国高校とは、2020年から三陸みらい探究の授業内でオンラインを活用した連携を継続的に行っていて、毎年2年生の生徒同士が交流してきました。対面での交流もこれまでに何度か計画されていましたが、コロナ禍の影響で中止になる状況が続き、今回ようやく実現することができました。



オンライン探究連携の様子

今年度の連携授業はこれまでに3回行い、興味や関心が近い生徒同士で、お互いの探究学習についての情報交換を重ねてきました。そうした時間を通じて関係性もできてきたために、多くの生徒が対面での交流を心待ちにしていました。



11月9日(水)の交流会の様子



大槌高校と小国高校がそれぞれワークショップを準備し、8つのグループに分かれて実施しました。大槌高校からは、津波発生時の自身の避難行動に関する考えを共有する「クロスロードゲーム」を行いました。海がない環境で暮らす小国高校の生徒の考えに対して、異なる価値観から学びを得ようと真剣に耳を傾ける大槌高校生の姿が印象的でした。

民生委員・児童委員の皆さんをご紹介します

12月1日に民生委員・児童委員の全国一斉改選がありました。大槌町では新たに5名の委員が就任し、12月1日に新任・再任合わせて40人に委嘱状を交付しました。任期は令和4年12月1日から令和7年11月30日までの3年間です。

民生委員・児童委員（以降、民生児童委員）って何？

民生児童委員は厚生労働大臣から委嘱されたボランティアです。地域の身近にいる相談役として支援している人です。その中でも、子どもや子育てに関する支援を専門的に担当する人を主任児童委員といいます。

お年寄り、心身に障がいのある人、育児や子どもの問題を抱える人、生活困窮世帯など、生活に支援が必要な人のあらゆる相談に応じます。そして、必要な支援が得られるように関係機関との「つなぎ役」を担っています。

民生児童委員、主任児童委員は法律で守秘義務が定められていますので、安心してご相談ください。

私の地区の担当委員さんは誰？ どこに問い合わせればわかるの？

令和4年12月1日現在

地区	担当区	氏名	住所・電話	地区	担当区	氏名	住所・電話
小 鎚 地 区	種戸、徳並	八 幡 利 代	大槌町小鎚第3地割 14 番地 Tel 45-2105	安 渡 ・ 赤 浜 地 区	安渡 1・2丁目	佐々木 郁 子	大槌町安渡 2丁目 2 番 10 号 Tel 090-4631-3240
	一の渡、 藤打直	東 梅 康 弘	大槌町小鎚第 17 地割 4 番地 Tel 42-6412		安渡 2 丁目	白 銀 富美子	大槌町安渡 2丁目 7 番 16 号 Tel 42-2286
	寺野・臼沢	佐々木 亮	大槌町小鎚第 18 地割 119 番地 1 Tel 090-4314-0114		赤浜 1 丁目	神 田 晴 則	大槌町赤浜 1丁目 10 番 10 号 Tel 090-5833-7004
	寺野・臼沢	臼 澤 孝 一	大槌町小鎚第 20 地割 34 番地 7 Tel 42-2591		赤浜 2・3丁目	駒 林 力	大槌町赤浜 2丁目 2 番 31 号 Tel 42-3342
	寺野・臼沢	阿 部 義 晴	大槌町小鎚第 20 地割 75 番地 67 Tel 090-7564-5426			黒 沢 久 雄	大槌町赤浜 3丁目 7 番 27 号 Tel 090-7616-2901
	花輪田①、 定住促進	中 村 哲 夫	大槌町小鎚第 26 地割 148 番地 22 Tel 42-7336	吉 里 吉 里 地 区	吉里吉里 1 丁目	佐々木 幸 男	大槌町吉里吉里 1丁目 2 番 2 号 Tel 44-2355
	花輪田②	中 村 京 子	大槌町小鎚第 26 地割 148 番 17 Tel 42-3968		吉里吉里 2 丁目	倉 本 幹 子	大槌町吉里吉里 2丁目 6 番 14 号 Tel 090-2885-0899
	桜木町（東）	多 田 左衛子	大槌町桜木町 15 番 26 号 Tel 080-1839-0061		吉里吉里 3 丁目	近 藤 欣 彌	大槌町吉里吉里 3丁目 467 番地 30 Tel 44-2239
	長井	佐々木 幸 夫	大槌町金沢第 34 地割 45 番地 Tel 45-2157		吉里吉里 4 丁目（東）	黒 澤 稔	大槌町吉里吉里 4丁目 4 番 37 号 Tel 44-3743
	上町・本町	金 崎 伊保子	大槌町本町 4 番 26 号 Tel 080-1672-3762		吉里吉里 4 丁目（西）	関 谷 愛 子	大槌町吉里吉里 4丁目 1 番 32 号 Tel 090-7336-6192
	上町・本町	川原畑 洋 子	大槌町本町 8 番 20 号 Tel 090-7074-0174		浪板	佐々木 祐 子	大槌町吉里々々第 9 地割 36 番地 9 Tel 44-2544
	大町	玉 根 光 子	大槌町大町 5 番 19 号 Tel 090-6685-2515		対間、 下屋敷	佐々木 成 子	大槌町金沢第 30 地割 32 番地 4 Tel 46-2133
大 槌 地 区	和野、前段	上 田 孝 平	大槌町大槌第 2 地割 27 番地 4 Tel 090-9757-1163	金 沢 地 区	元村	谷 藤 ミキ子	大槌町金沢第 28 地割 54 番地 Tel 46-2004
	砦内②	荒 澤 幸 子	大槌町大槌第 12 地割 145 番地 3 Tel 42-5805		安瀬の沢、 戸保野	佐々木 義 男	大槌町金沢第 21 地割 13 番地 Tel 090-3574-4141
	大ケ口団地 ①	村 田 仁	大槌町大ケ口 1 丁目 4 番 14 号 Tel 090-5839-2404		折合	佐々木 和 之	大槌町小鎚第 23 地割 1 番地 35 Tel 090-6256-7337
	大ケ口団地 ②	菊 池 信 男	大槌町大ケ口 1 丁目 8 番 10 号 Tel 090-2793-0483		中川原	三 浦 藏 人	大槌町金沢第 13 地割 71 番地 1 Tel 46-2147
	源水	越 田 由美子	大槌町大槌第 14 地割 109 番地 11 Tel 42-7713		戸沢・中山	阿 部 サワ子	大槌町金沢第 9 地割 59 番地 Tel 46-2040
	沢山①	阿 部 喜栄子	大槌町大槌第 24 地割 2 番地 5 Tel 42-6327	主任児童委員		大萱生 都	大槌町上町 1 番 8 号 Tel 42-2083
	沢山②	小 国 久 夫	大槌町大槌第 22 地割 89 番地 2 Tel 42-4448			越 田 征 男	大槌町本町 5 番 18 号 Tel 42-3280
	末広町・ 新町	岩 間 知 子	大槌町末広町 2 番 25 号 Tel 090-7339-2106			松 村 美代子	大槌町吉里吉里 2 丁目 9 番 26 号 Tel 090-2274-0281

※該当地区がない場合は、役場健康福祉課へお問い合わせください。

健康福祉課 Tel 0193-42-8715

くらしの安心だより

『ごみの出し方・分け方』に気をつけましょう

年末年始は大掃除の季節です。早めの片づけとごみの分別にご協力ください。ごみを出す際は、『ごみカレンダー』や『ごみの出し方・分け方』を十分に確認してください。

分別の仕方が悪い場合には、収集をしないことがあります。

詳しくは、お気軽にリサイクルセンターまでお問い合わせください。

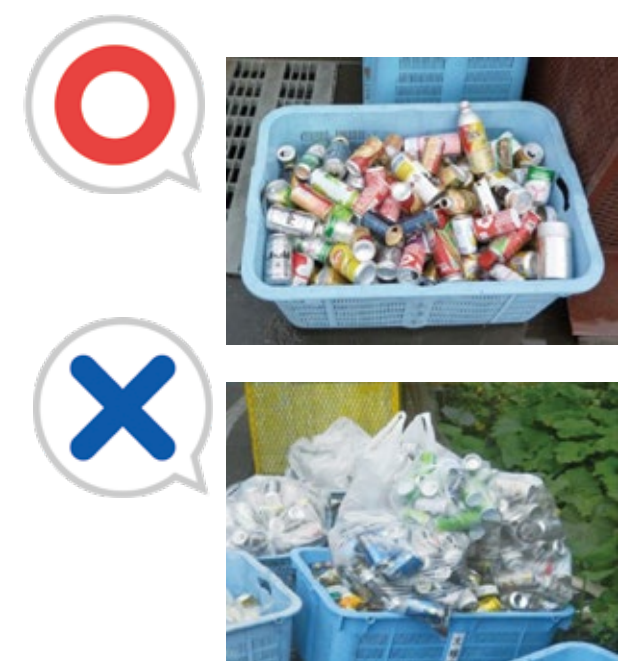
ペットボトル

軽く水ですすいで、キャップ・ラベル・ペットボトルに分けて透明な袋に入れて出しましょう。



空き缶・ビン

軽く水ですすいで、袋に入れず収集カゴに出しましょう。



☎ リサイクルセンター Tel 0193-42-7570

年末年始火災予防特別警戒 「みんなの願い、火災のない お正月」

令和4年12月20日（火）～ 令和5年1月7日（土）



年末年始で火気を多く使用する時期を迎えるにあたり、慌ただしさにおわれ、火に対してつい不注意になりがちです。

消防本部では、12月20日（火）から1月7日（土）までの間、「年末年始火災予防特別警戒」を実施します。

一人一人が火の取扱いに十分注意し、大切な生命と財産を火災から守りましょう。

また、石油ストーブを使用する際はカーテン、洗濯物などの燃えやすい物に注意してください。

○ 住宅用火災警報器を設置しましょう。また、既に設置されている住宅用火災警報器は10年を目安に交換しましょう。

☎ 釜石大槌地区行政事務組合消防本部 Tel 0193-22-1642 / 大槌消防署 Tel 0193-42-3121



健康

献血にご協力を

岩手県赤十字血液センターの献血車による献血が下記の通り行われます。皆さんのご協力をお願いします。

■**受付日時** 12月13日(火)
9:30～11:30、13:00～14:00

■**場所** 役場入口(町民室前)
☎ 健康福祉課 Tel 0193-42-8715

元気活いき運動教室

町は、活いき貯筋クラブに委託して、楽しみながら体力の維持・向上を図る“元気活いき運動教室”を開催しています。

■**会場** 城山公園体育館(体育館・トレーニング室)

■**日時** 毎月第2・4木曜日(日程が変更になる場合もあります)
13:00～15:00(申し込み不要、直接会場へ)

■**内容** ファミリーバドミントン・卓球

など

■**持ち物** 上履き、水分、タオル、運動しやすい服装

■**費用** 無料

■**12月開催予定** 12月8日、22日
※新型コロナウイルス感染拡大などにより中止する場合は施設掲示などでお知らせします。

☎ 健康福祉課 Tel 0193-42-8716

健康相談

町は、健康相談を実施しています。

日時・場所	内容
12月9日(金) 9:30～11:00 マストセンターコート	血圧・体組成測定 健康相談 【申込不要】
12月19日(月) 9:30～10:30 岩手県立大槌病院	高齢者に関する 介護・生活相談 【申込不要】

※新型コロナウイルス感染拡大などにより中止する場合は施設掲示などでお知らせします。

☎ 健康福祉課 Tel 0193-42-8716

釜石保健所各種無料相談および検査

項目	実施日
◆エイズ相談・検査 ◆性感染症検査 (性器クラミジア検査・梅毒検査) ◆肝炎ウイルス検査 (B型・C型) ◆HTLV-1 相談・抗体検査	12月15日(木) 11:00～12:00 (予約制) ※毎月第3木曜日
骨髄バンク登録	12月15日(木) 14:30～15:00 (予約制) ※毎月第3木曜日
こころの健康相談	12月8日(木) 15:00～17:00 (予約制)

☎ 釜石保健所保健課
Tel 0193-25-2710

オミクロン株対応ワクチン(BA4/5)の接種について

11月号でお知らせした、オミクロン株対応ワクチンの接種について、12月12日以降分から、モデルナ社ワクチンもBA.4/5対応ワクチンに切り替えます。

なおモデルナ社ワクチンは国からの配送数が少ないため、現在モデルナ社ワクチンで接種している医療機関については、令和5年1月からファイザー社ワクチンへ切り替える予定です。モデルナ社ワクチンでの接種を希望する人は早めにご予約ください。

今冬も感染症に対する自己防衛の徹底を!

今冬は、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行が懸念され、医療を必要とする人が十分に医療を受けられない、医療のひっ迫に陥る危険性が高まっています。

このような事態にならないためにも、マスク・うがい・手洗いといった基本的な感染対策を徹底し、自分の身は自分で守る「自己防衛」を心がけましょう。

「手作りマスクの無料配布について」

町は、令和2年度の全国的な不織布マスク窮乏の時期に「手作りマスクプロジェクト」を立ち上げ、町内婦人会や小中高校生を中心に、自己防衛の心がまえと技術を身につける取り組みを行いました。ご参加くださった皆さんに心から感謝申し上げます。

不織布マスクが行き届いた現在は、性能面で手作りマスクは推奨されていませんが、自己防衛の心の詰まったこの手作りマスクを、町内の公民館や集会所、役場健康福祉課に配置しますので、ぜひお持ち帰りください(大人用のため、10歳以上対象)。

■**マスク配置期間** 令和4年12月15日～令和5年3月31日

☎ 健康福祉課 Tel 0193-42-8716

「上水道未使用世帯など」へ支援金を給付しています

新型コロナウイルス感染症などを原因とする物価高騰に対する支援を目的として、支援金(給水用途単価の6か月相当額)を給付しています。

【**対象者**】 基準日(令和4年10月1日)において、町内に住所を有し、住所地での生活もしくは事業の実態があり、町の上水道以外の施設などのみを利用している世帯の世帯主および事業者。

※令和4年10月1日時点で大槌町の住民基本台帳に登録があり、申請時にも引続き登録がある世帯主および事業者

※同一住所地で複数の世帯がある場合には、いずれかの世帯主の代表者

【**申請受付期間**】 10月1日～12月28日(土、日、祝日を除く8:30～17:15)

【**給付額**】 ・一般家庭 1世帯 8,400円 ・事業者 1事業所 18,600円

【**申請受付場所**】 大槌町役場 2階 企画財政課

【**申請方法**】 申請書に添付書類を添えて申請場所へ提出する。 ※申請書は、受付場所に設置予定

【**添付書類**】 ①本人確認書類
②振込先口座の確認書類
③個人事業者および事業者の事業実態確認書類(2021年分の確定申告書第一表の控えおよび電気の使用が確認できる資料の写し)

【**その他**】 給付金を装った詐欺にご注意ください。
詳しくは、企画財政課までお問い合わせください。

☎ 企画財政課 Tel 0193-42-8712

宝くじの助成事業で コミュニティ活動備品を整備しました

一般財団法人自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、収益金を地域に還元し、集会施設やコミュニティ活動に必要な備品に対して助成を行っています。これは地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的としているものです。今年度、安渡町内会では助成金を活用し、地区運動会用備品や掲示板を整備しました。今後も地域コミュニティ活動のさらなる活性化が期待されています。

☎ 協働地域づくり推進課 Tel 0193-42-8718



(有)シャイン美容室 **La・La** 大ケ口2丁目3-39
TEL 0193-42-2784

営業時間 9:00～18:00
定休日 月・第3日曜日
予約優先

ヴィラロドラ オーガニックカラー

92%天然由来のヘアーカラーで髪にやさしい色と艶
オーガニックカラーをした方に

シャンプー(10ml)
トリートメント(10ml) **オーガニック**

数量限定で
プレゼント中!!

※新型コロナウイルス対策実施店
(オゾン発生器を使用しております)

あなたの美しさは街の輝きになる

七五三・卒入学
成人式のおしとく承ります。

ご予約受付中

一生の思い出に
ガラス製フォトスタンド
プレゼント!!

ご予約特典

お知らせ

新型コロナウイルス感染症予防接種 証明書のコンビニ交付の開始について

12月15日から、「株式会社ローソン」の店舗に設置されているキオスク端末（マルチコピー機）の画面の「行政サービス」ボタンから、新型コロナウイルス感染症予防接種証明書の発行ができるようになります。

また、スマートフォンをお持ちの場合は、デジタル庁が提供する新型コロナワクチン接種証明書アプリで接種証明書の発行ができますので、こちらもご利用ください。

コンビニ交付、アプリのどちらにもマイナンバーカードが必要になりますので、あらかじめご確認ください。

森林経営意向調査を実施します

平成31年4月から「森林経営管理制度」の運用が開始されたことに伴い、森林の手入れが必要と思われる森林の所有者を対象に意向調査を行います。

■今年度調査対象

小銃第1、3～5、8～13地割の一部または金沢第35,37地割の一部のうち、手入れが必要と思われる森林

■調査回答期限

令和5年1月13日（金）

※回答送付および問合せは下記まで

☎ 産業振興課 TEL 0193-42-8717

就学援助制度について

町は、経済的な理由により就学費用の負担が困難と認められる保護者に対し学用品費や給食費、修学旅行などの費用の一部を援助します。

■対象 大槌学園または吉里吉里学園

に在籍する児童生徒の保護者で次のいずれかに該当する人

①令和3年の世帯全員の所得の合算が認定基準額以下

②東日本大震災により保護者が死亡または行方不明

■申請先 令和5年4月1日現在在籍している学園に提出してください。

※詳細は学園または学務課にご相談ください。

☎ 学務課 TEL 0193-42-6100

東日本大震災で被災した 住宅の再建に係る補助金

東日本大震災で全壊（半壊解体を含む）した住宅を町内で再建（新築または購入）した被災世帯主、またはその世帯員が世帯分離し、別途住宅を町内で再建（新築または購入）した場合は補助金が支給される場合があります。下記に問い合わせください。

■対象要件

①新築または購入にかかる加算支援金を受給済みかつ建物を登記済みで補助金申請をしていない人

②新築または購入にかかる加算支援金および被災者住宅再建補助金を受給済みの被災世帯から世帯分離し住宅再建をした世帯員

■その他要件

・災害公営住宅に入居していないこと
・その他、各補助金交付要綱の記載要件に該当する人

☎ 健康福祉課 TEL 0193-42-8715

釜石・大槌マッチ婚企画 オンラインパーティー

釜石・大槌マッチ婚企画第6弾！2年ぶりのイベントを感染症対策のためオンラインで開催！それぞれの自宅から、リラックスしておしゃべりを楽しみませんか？ネット環境のない人もサポートし

ますので、安心してご参加ください。

■日時 12月16日（金）19:00～21:00

■対象 20歳以上45歳以下（令和5年3月31日時点）の独身者※男性は釜石市内、大槌町内在住もしくは勤務者限定※女性は県内在住

■参加費 男性1,000円 女性無料

■定員 男女各10名

■申し込み 12月15日（木）までに下記へ申し込みください

【釜石市オープンシティ推進室】

TEL 0193-27-8463

Fax 0193-22-2686

☎ 健康福祉課 TEL 0193-42-8715

岩手県最低賃金が 改正されました

岩手県最低賃金が、令和4年10月20日（木）から時間額854円となりました。

・岩手県内で働くパートタイマー・アルバイト等を含む全ての労働者に適用されます。

・賃金額が、時間額854円を下回っている場合は、発効日以降の賃金額が854円以上となるよう是正する必要があります。

・岩手県最低賃金のほか、特定（産業別）最低賃金にも、ご注意ください。

・最低賃金の改正に伴い、業務改善助成金の制度の要件緩和・拡充を図っていますので、積極にご活用ください。詳細は、岩手労働局ホームページをご覧ください。

<https://jsite.mhlw.go.jp/iwate-roudoukyoku/>

家族のための精神保健セミナー in 釜石

岩手県精神保健福祉連合会では、精神障がいのある人の家族のこころの健康を守る活動を行っています。本人との

接し方や社会資源利用、心の持ち方などについて、基礎的な知識を得て、家族の安心づくりと一緒に語り合ってみませんか。

■日時 12月21日（水）13:00～15:20

■場所 釜石地区合同庁舎4階 大会議室（釜石市新町6-50）

■内容

（1）管内情勢報告
（2）講話「相談実績と家族の安心づくり」（仮題）

講師 地域活動支援センター釜石・相談支援釜石事業所 施設長 高橋 大輝 氏

（3）家族による懇談

■対象者 釜石地域に住む家族、家族支援者など

■参加費 無料

☎ 岩手県釜石保健所保健課

TEL 0193-25-2710

相談・説明会

行政相談

行政（国、県、市町村）、独立行政法人、特殊法人（郵便局、NTTなど）での困りごとについて行政相談を開催し、その解決を図ります。遠慮なくご利用ください。

■日時 12月20日（火）
9:30～11:30

■場所 役場1階 相談室1

☎ 総務課 TEL 0193-42-8710

弁護士巡回相談

経済的に余裕のない人を対象とした無料法律相談です。※相談は電話予約制

■日時 令和5年1月11日（水）
13:00～15:30

■場所 役場3階 会議室
■予約 相談日の前日15:00まで
☎ 法テラス気仙 TEL 0570-078385
(9:00～17:00)

司法書士無料法律相談

（1）司法書士無料法律相談

■日時 12月9・23日（金）
10:00～13:00

■場所 おしゃっち 会議室5

■予約先 岩手県司法書士会
TEL 019-623-3355 (9:00～17:00)

（2）岩手県司法書士会電話無料相談
火曜日、木曜日 10:00～13:00
TEL 0120-823-815（通話料無料）

イベント

第73回全国植樹祭の 一般招待者を募集します

■大会の概要

①開催日 令和5年6月4日（日）

②会場

・式典会場

高田松原津波復興祈念公園

・植樹会場

高田松原津波復興祈念公園

高田松原運動公園

■募集人数 約400名

■募集区分

①個人（1名）
②グループ（2名以上5名以下、代表者1名を含む）
※重複応募は、全てを無効とする場合があります。

■応募資格

◆年齢は、開催日時点の満年齢

①個人の応募の場合

若手県内在住であり、18歳以上

②グループでの応募の場合

次の要件を全て満たすグループであること

・応募者全員が岩手県内に在住していること

・応募者全員が6歳以上であること

・18歳未満の方がグループ構成員として応募する場合は、保護者の承諾があり、かつ、成人（18歳以上）が代表であること

■申込期限 12月23日（金）

■応募方法

①インターネット（推奨）

②郵送（令和4年12月23日（金）の消印まで受付）

※詳しい応募方法は全国植樹祭公式ホームページから取得できます。

【申込専用サイト】

<https://vm-dxsys.jp/syokuju2023/General/Login.aspx>

【公式HP】

<https://syokujusai-iwate2023.jp/>

☎ 全国植樹祭推進室

総務担当 TEL 019-629-5810



無料相談

終活支援
これからの人生を思い
に、よりよく生きるための
一歩、立ち止まって自分を
整理してみませんか。
契約についてご相談
に対応いたします。

相談
遺産
死後
事務
委任
遺言
届出
支払
葬儀

ご相談される方は、予め、お電話で予約受け付け願います。

年中無休 トータルサポート対応
感受サポートセンター合同会社
事務所 吉祥寺内[吉祥寺と連携]
TEL 0193-43-1020 FAX 0193-44-2331

葬儀・通夜 納骨支援 永代供養墓 ベット墓地

赤武不動産（枉内）

売地・売家・借家

物件募集

営業時間 7:30～19:30

赤武石油ガス(株)不動産

〒028-1131 上閉伊郡大槌町大槌 12-125
TEL:0193-42-3167 FAX:0193-42-2310

半歩先行くお気遣い 気持ちが楽になるお葬式

大槌家族葬ホール 1組貸切式場

思い出に「ありがとう」の気持ちを添えて。

貸切会場はまるで自宅にいるようなあたたかさ

- 貸切だから気兼ねなくお過ごしいただけます
- 現代の葬儀事情に丁度いい大きさのホールです
- 地元出身の担当者が対応させていただきます

【見学会】いつでも見学できます。
御来館の皆様には粗品を進呈！

事前相談を行った方は
葬儀ご利用時に割引いたします。

事前のご相談・資料請求・ご依頼は
ハウスセレモニー株式会社
末広町 11-7 ☎ 27-9904

おめでた・おくやみ

10月16日～11月15日
(祝祭日除く)

出生

佐々木 麻 緒 (規行・臼 沢)
芳 賀 実 愛 (拓海・源 水)
阿 部 おう花 (智宏・沢 山)

婚姻

小 松 十 岳 (赤 浜 三)
北 田 有 香 (赤 浜 二)

死亡

藤 原 行 雄 (69・臼 沢) 10/16
北 村 ヨシミ (89・大ケロー) 10/18
菊 池 ス エ (90・桜 木 町) 10/18
田 中 佳代子 (59・大ケロニ) 10/20
小 林 幸 司 (82・蔵 打 直) 10/20
木 下 美代子 (88・吉里吉里三) 10/25
中 村 ミ ウ (96・浪 板) 10/26
阿 部 昌 子 (81・赤 浜 一) 10/27
瀧 欠 芳 男 (81・安 渡 三) 10/27

佐々木 貞 夫 (82・対 間) 10/29
佐々木 サ タ (95・戸 保 野) 10/31
三 浦 政 子 (93・大ケロー) 11/4
平 野 ミ ウ (90・浪 板) 11/5
三 浦 リ エ (75・戸 沢) 11/4
阿 部 福之丞 (81・対 間) 11/6
鶴 田 鉄 男 (89・吉里吉里四) 11/8
阿 部 ヒ テ (102・沢 山) 11/14

※大槌町役場に届出を提出した方で、広報掲載を希望した方のみ掲載しております。

町税などの納期のお知らせ

今月、納期となっている町税などは、次のとおりです
ので納め忘れのないようにお願いします。
また、納税は、便利な口座振替を推奨しています。

税 目	期	納 期 限	口座振替日
町県民税	4 期	12 月 27 日 (火)	12 月 26 日 (月)
国民健康保険税	6 期		
介護保険料・後期高齢者医療保険料			

☎ 税務会計課 ℡ 0193-42-8711

3.11 あの日から未来へ



とばしこ
土橋 アイ子さん

昭和 16 年 6 月 2 日～
平成 23 年 3 月 11 日
(享年 69 歳)
大槌町大町

人生のあゆみ

松ノ下 (末広町) にあるお店の 5 人きょうだいの長女として生まれました。大槌小学校、大槌中学校を卒業後、近所の酒屋で働いて 20 代の時に畳屋が家業の多美雄 (たみお) さんと結婚、4 人の子どもに恵まれました。多美雄さんが 55 歳で亡くなった後、水産加工場で働き定年まで勤めました。定年後は近所の高齢者のお世話をしながら娘の留美子さんの子育てを手伝い、孫の成長を楽しみに暮らしていました。

震災時の状況

当日は自宅に息子の央 (ひろし) さんと一緒にいました。地震後に、娘の留美子さんの夫が避難途中に立ち寄ったときには、央さんと一緒に家の中を片付けていました。娘の夫が「道路が渋滞しているから、車を置かせてほしい、後で取りに来るから」と言ったところ、アイ子さんは「いいよ」と言ったそうです。それが最後となりました。

アイ子さんのご遺体は、3 月 27 日に JR 山田線の大槌駅近くで見つかり、央さんは行方不明のままです。

ご遺族より

働き者の母の姿

母は働き者でした。退職した後も家でじっとしている人ではなく、近所の高齢者の方の庭の草むしりや、買い物の

お手伝いをしたり、お茶のみをしたりと活動的でした。動かし、おしゃべりで、頼まれると「いいよ」とやる人でした。

私が会社勤めをしていたので、代わりに孫の面倒を見てくれました。孫をベビーカーで外に連れていくのが楽しみで、御社地公園のコイに餌やりに行ったり、公園にいるお年寄りとお茶のみ話をしたりしていました。

自分のことは後回し

普段は自分のものは買わない人でした。私と姉が買ってあげた服をずっと着ていて、自分にお金をかけませんでした。子供たちや孫に「何か買いなさい」と言ってお小遣いをくれたり、まとまったお金が入ると自分は使わないで、私たちの保険に充てたりしてくれました。

みんな一緒にいる夢

母が見つかったから何日かして母の夢を 1 度見ました。実家の茶の間にみんないつものように集まっていて、母も姉も孫も、行方不明の兄も一緒にいました。話しかけても母は何も答えませんでした。その時は何か思い残すことがあったのかと思いましたが、兄のことを「大丈夫、一緒に連れていくよ、心配しないで」と伝えたかったのかもしれないと、今は思っています。

伝えたいこと

今度の震災で、母と兄と一緒に逝ってしまいましたが、あの世で先に亡くなった父と 3 人仲良くしていただければ、一番いいかなと思います。母は私たちのことを心配していると思うので、「心配しないで、今まで頑張ってもらったから、ゆっくりしてほしい」という気持ちです。

阿部山留美子さん (三女 (平成 27 年 11 月))

☎ 協働地域づくり推進課 ℡ 0193-42-8718

最終処分場放流水の水質について

11 月 9 日に採水した、一般廃棄物最終処分場放流水の水質分析結果と放射性物質濃度測定結果について、基準値を超える項目はありませんでした。

☎ リサイクルセンター ℡ 0193-42-7570

お知らせ

釜石税務署からのお知らせ

税務署での「所得税申告書等の作成」は、原則、スマートフォンを用いて行い

ます。スマートフォンを持っている人は必ずご持参ください。また、申告書の作成方法は、マイナンバーカードを用いた電子申告 (e-Tax) により行いますので、マイナンバーカードを持っている人は、マイナンバーカードと暗証番号も併せて準備のうえ、来署してください。

☎ 釜石税務署 ℡ 0193-25-2081 (代表)

社会保険や年金などの手続きは電子申請ができます

事業主が行う各種社会保険手続きや個人が行う国民年金の加入手続、学生納付特例申請、保険料の免除申請は、電子申請が可能です。

インターネットを利用し、24 時間いつでも申請することができます。

ご利用に関しては、日本年金機構の水

ームページをご覧ください。下記のねんきん加入者ダイヤルに問い合せください。

☎ 〈社会保険手続〉
0570-007-123 (ナビダイヤル) → 2 番を押す。

〈国民年金手続に関して〉

0570-003-004

12 月 4 日から 10 日は人権週間です

国際連合は、1948 年 (昭和 23 年) 12 月 10 日「世界人権宣言」を採択し、1950 年 (昭和 25 年) 第 5 回総会において、世界人権宣言が採択された日の 12 月 10 日を「人権デー」と定めました。日本では法務省と全国人権擁護委員連合会が毎年「人権週間」を定めています。

日頃より一人一人が人権意識を高め、人権への理解を深めるよう努めましょう。

『考えよう 相手の気持ち』

『みんなで築こう 人権の町』

※人権特設相談日

■日時 12 月 9 日 (金) 10:00～15:00

■会場 役場 3 階 小会議室 2

☎ 町民課 ℡ 0193-42-8713

町道の通行止め

積雪のため、新山地区の町道を 12 月 7 日 (水) から通行止めになります。通行止めの解除は令和 5 年 5 月 8 日 (月) の予定ですが、融雪状況により期間を変更する場合があります。対象の路線については町ホームページをご覧ください。

☎ 地域整備課 ℡ 0193-42-8722

休日当番医のお知らせ [釜石医師会]

日 程	当 番 医 / 所在地・電話番号
12 / 11 (日)	神林医院 (内) 釜石市甲子町 10-483-5 ℡ 0193-23-6635
12 / 18 (日)	藤井小児科内科クリニック (小・内) 大槌町小鍬 27-3-4 ℡ 0193-42-7788
12 / 25 (日)	はまと神経内科クリニック (神・内) 釜石市鶴住居町 2 丁目 202 ℡ 0193-29-1212
12 / 31 (土)	植田医院 (内・小) 大槌町小鍬 23-23-1 ℡ 0193-42-2130

休日当番医は、専門的な治療ではなく応急処置が原則です。不要不急の休日の受診は避けましょう。適切な休日当番医の利用をお願いします。
※入院が必要な場合は、県立釜石病院またはせいてつ記念病院が対応します。

休日当番歯科医のお知らせ [釜石歯科医師会]

日 程	歯 科 医 院 / 所在地・電話番号
12 / 11 (日)	小松歯科医院 大槌町大槌 15-95-15 ℡ 0193-42-7702
12 / 18 (日)	近藤歯科医院 大槌町小鍬 22-42-1 ℡ 0193-42-7667

■診療日 毎週日曜日 ■診療時間 9:00～12:00

日 程	歯 科 医 院 / 所在地・電話番号
12 / 25 (日)	ささき歯科医院 釜石市鶴住居町 1 丁目 703 番地 ℡ 0193-29-1222
1 / 8 (日)	鈴木歯科医院 釜石市中妻町 3-7-10 ℡ 0193-23-5908

☎ 健康福祉課 ℡ 0193-42-8716

県立大槌病院外来のお知らせ 時間外・土日・祝日は完全休診です

〔内 科〕 月曜日～金曜日 [午前]

〔整形外科〕 月曜日

〔皮 膚 科〕 26 日 [午前]

〔外 科〕 月曜日～金曜日 [午前]

5 日・26 日 [午前] / 12 日・19 日 [午後]

〔眼 科〕 月曜日・木曜日 [午後]

一般葬から家族葬・社葬等ご要望に応じて承ります。

新町家族葬会館
新町通夜会館

博英典礼

仏壇・仏具・慶弔花環・葬儀一式・霊柩運送

〒028-1121 大槌町小鍬 26-164-15 (花輪田) TEL 0193-42-7617 FAX 42-3767

当会館での葬儀
費用の全額*を
各種クレジット
カードでお支払い
できます。
※お布施は除く

24 時間
年中無休



おらDoの協Do!

～人と人が集まり、出会いとつながりが
広がる中で生まれる「おもっせえ」おおつち～

協働による地域・まちづくりを实践し、
人と人との出会いやつながりを生み出
している「おもっせえ」人や活動を紹
介します。みんなやっべし協働!

町長杯健康麻雀大会、吉里吉里国新まつり、町内花いっぱい運動

「おもっせえ」は誰かにつながる! 次につながる!

「おもっせえ」の連鎖

以前このページで紹介した協働によるコミュニティ活動が、その後、さらなる広がり、新たなつながりを生み出しています。

11月20日(日)、大槌町長杯健康麻雀大会が開催されました。

主催した多世代交流健康麻雀会では、麻雀を通じて交流の場づくりとして毎週活動してきましたが、今回、町長杯と銘打った町内大会を初めて開催しました。大会には40人以上が参加し、相手を思いやるマナーに気をつけながら、真剣勝負を楽しみました。



初代の優勝者となった佐藤邦明さんは「みんなで楽しくできるのが一番の良いところですよ。」

若い人も来ているし、こうやって人がつながっていくのは良いこと。もっとこの輪が広がっていったほしい」と自身の優勝と大会の盛況を喜んでいました。

大会には、全国大会などを通じてつながりを持った盛岡市や宮城県の人たちも参加。盛岡競技麻雀クラブで代表を務める赤井耀司さんは「麻雀を通じて色々な世代がつながって地域のコミュニティができる、素晴らしいモデル。自分たちの目指していることでもあるので、町も一緒になって活動しているのはうらやましい。こうしてつながりができたことが嬉しいし、これからも応援していきたい」と語りました。会員全員が真剣に楽しみ、続けてきた「おもっせえ」活動が、同じ思いの新たな仲間を呼び寄せました。



優勝した佐藤邦明さん

一人一人が実行委員

10月29日(土)、30日(日)には、第10回目を数える吉里吉里国の「新まつり」が開催されました。恒例の新割りりやピザ作りの他に、洋野町の団体によるモルック体験会(表紙写真)が新たに行われ、初体験のスポーツに夢中になる子どもたちの姿が見られました。

また、11月10日(木)に大槌駅前で行われた、町内花いっぱい運動には、大槌高校やおしゃっちの面々など、新たに参加する団体が増え、この日だけで70

人以上が集まり駅前プラントに花を植えました。

どの活動も参加者は笑顔で楽しんでいて「次は何をしようか」「来年はこうやってみよう」といった声が聞かれました。一人一人が楽しみ、自分にとって有意義な活動として取り組むことで、自然とこうした会話が生まれています。

参加者の皆さん誰もが、お客さんではなく、まるで実行委員のような気持ちで次の活動を楽しみにすることは、理想的な協働のあり方の一つといえます。紹介した皆さんのように「おもっせえ」と思いながら取り組む活動は、次の活動や、新しい誰かに連鎖し、広がりながら続いていきます。



花いっぱい運動は70人以上が参加